

令和4年度 酒田市公益活動支援補助金 交付事業

No.	事業主体	事業名	事業概要	交付決定額	補助実績額
1	大沢「大」文字まつり実行委員会	やわた大沢「大」文字まつり2022	大沢地区のみならず、八幡地域全体の振興と全国へのPRを目的とし、8月7日にYouTube生配信を通じたオンライン夏祭りとして開催した。大沢地区で活動する「大沢清流太鼓」、大沢太鼓「鼓流」、「青沢獅子踊り」によるステージ、地元酒田市の出演者・米田佐之助さん(よねさんの紙芝居)、高橋奏さんのライブ、リモートで「もう中学生」さんが生出演、大沢「大」文字のライト点灯鑑賞、八幡地域住民が八幡をPRするトークコーナー等を実施した。	200,000	200,000
2	ボランティア団体さかた男塾	「土曜の朝はそうじします」	旧清水屋前、バス停留所、中町モール周辺の清掃・除雪作業を、周辺商店の方や酒田光陵高校ビジネス流通課と一緒に実施した。	85,000	29,000
3	松陵学区「学びと遊びの楽校」	学校放課後及び長期休暇中の子供教室	松陵学区児童生徒の健全育成を目指し、学校の放課後や長期休暇中に「松ぼっくりクラブ」、寺子屋教室などを実施した。地域の教育力を結集した多方位の事業で、英会話教室、遊びの教室などを開催し、これまでの利用者累計は3043名となった。	100,000	100,000
4	一般社団法人酒田青年会議所	高校生による市民への合同探究説明会－高校生と市民の対話イベント－	各高等学校で行われている探求学習(社会活動に接近し、解決法を考え、実践)を市民と共有し、地域が一丸となり課題を解決することを目的に、11月19日にミライニで「高校生による市民への合同探究発表会SMS2022」を開催した。酒田市・遊佐町・庄内町の高校6校と酒田青年会議所・酒田商工会議所・一般参加で約80人の参加があった。	200,000	200,000
5	特定非営利活動法人元気王国	まちなかキャンプin中町モール	コロナ禍で学校行事やイベントが中止されている現状から、親子を対象に近場で手軽にキャンプ体験ができる「まちなかキャンプ」を9月25日に開催した。家族14組が参加し、屋外アクティビティの楽しさを体感しながら災害時に役立つ知識を楽しみながら学んだ。	80,000	79,000
6	東北公益文科大学学生活動団体Praxis	にっこりハウスプロジェクト	日向地域の活性化に向けて、大学生が空き家を利活用し、多様な人々が集う「場づくり」を地域の方と協力し行った。リノベーションのワークショップを4回開催し、ベンチや遊具を作成した。交流スペースの完成には至らなかったが、地域の方やそれ以外の方に活動を周知できたので、治年以降の活動につなげていく。	55,000	51,000
7	RDDin酒田西高実行委員会	第1回全国高校生RDDサミットin酒田「鳥海山に抱かれて 酒田の素敵な”医・食・ジオ”を！」	全国のRDD(Rare Disease Day:希少・難治性疾患の日)イベントを実施している高校生と酒田在住のRD当事者が一堂に会して、2022RDDの活動報告を行うとともに、酒田の優れた医療・福祉のネットワークを学ぶイベントを7月30日～31日に開催した。Web参加も含めて85人が参加し、31日には全国の高校生との交流会を行い、RDに関する知識を深めた。	200,000	200,000
8	酒田南高校絵本の会	高校生オリジナル絵本を市民に届けるプロジェクト	高校生が、酒田・日本文化に関連するオリジナル絵本を作り、園児などに「読み聞かせ」を行う。今年度は3冊作成し、読み聞かせ会をミライニで5回開催した。絵本は、市内こども園・小学校・コミュニティセンター・学童、海外の日本語学習機関等に寄贈したほか、一般販売も行った。	200,000	200,000
9	酒南日向里新メニュー開発プロジェクト	酒南日向里新メニュー開発プロジェクト	日向里からふえの賑わい拡大に向けた新メニュー開発を、高校生、地域住民、地元企業、地元外企業がコラボして取り組んだ。地元食材を活用した塩ラーメンを開発し、日向里からふえで開催した試食会では高校生が調理、接客、プレゼンを行った。12月10日、24日の酒南DAYでは計200杯近くを売り上げた。	80,000	80,000